



南消防署施設見学を実施しました

7月23日(火)、藤沢市防火推進員の南消防署施設見学を実施し、推進員とご家族やご友人17人が参加しました。

はじめに、模擬キッチンを使用した、てんぷら油火災実験を行いました。熱せられた油から発生した煙により住宅用火災警報器が発報する様子や、油から発火する様子、発火した油に水をかけると、どうなるのか実験を行い、てんぷら油火災の恐ろしさを学びました。

続いて、車両見学、煙体験、放水体験、はしご車搭乗体験を行いました。

車両見学では、各車両の特性や積載された装備の説明を受けました。

煙体験では、火災時に発生する煙の危険性や、視界が悪い中での避難方法などの説明を受けた後、煙体験ハウスに入り、煙の充満した室内を移動する体験をしました。参加者は、外に出ると一様にほっとした様子でした。

放水体験では、実際に火災現場で使用している器具を使い放水をしました。

はしご車搭乗体験では、はしご車のバスケットに搭乗し、高さ40メートルを体感しました。天気が良く、江の島も見えました。





今回は、防火推進員さんご家族・ご友人にもご参加いただき、にぎやかな施設見学となりました。様々な体験や見学を通して消防への理解を深めていただけたのではないのでしょうか。今後も消防行政へのご協力をお願いします。